

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

事業名称		健康診査費（後期高齢者）〔後期高齢者医療健康診査事業〕							
予算科目	款 3	保健事業費	項 1	保健事業費	目 1	健康診査費	事業番号	1	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）								
担当部署・課長名	保険年金			課	高齢者医療年金	係	課長名	岩野 秀夫	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 5		
【施策名】 社会保障の充実						総合計画書（ページ）	63		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 施設入所者等を除く後期高齢者医療被保険者				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 受診券発送数 →				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕 疾病の予防・早期発見を図り、健康の維持管理につなげ、医療費を抑制する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 健康診査受診率 →				
	③ そのために何をしましたか。 健康診査事業は、東京都後期高齢者医療広域連合から受託して市が実施している。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 健康診査受診者数 →				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標	①の数値	件	10,473	10,940	11,400			
	成果指標	②の数値	%	64.9	64.5	63.8			
	目 標	②の目標値							
		目標値設定の考え方							
3 経費	事業費（実績）		円	87,068,724	89,470,323	95,767,046	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 （退職手当組合負担金、共済費も含む。）		
	財源	一般財源	円	45,662,814	46,511,463	51,486,656			
		特定財源	円	41,405,910	42,958,860	44,280,390			
		（うち受益者負担）	円	0	0	0			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	時間	968.0	968.0	968.0			
		所要人数（再任用）	時間	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費（再任用以外）	円	4,065,600	4,065,600	4,162,400			
		職員人件費（再任用）	円	0	0	0			
事業費＋人件費		円	91,134,324	93,535,923	99,929,446				
4 環境変化等	（1）開始年度 平成20 年度								
	（2）環境の変化 平成20年4月に後期高齢者医療制度が創設され、東京都後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、それまでの誕生月健診から移行し実施された。区市町村が担う業務について大きな変更はないが、被保険者の数は増加の一途を辿っている。								

事業名称	健康診査費（後期高齢者）〔後期高齢者医療健康診査事業〕			
担当部署・課長名	保険年金	課	高齢者医療年金	係 課長名 岩野 秀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	寄せられた意見は特に無いが、近隣自治体と比較する中で、当市の受診率は高いことから、健康診査に対する市民の意識は高いものとうかがえる。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	受診率向上。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	未受診の対象者に対し、受診勧奨通知を発送した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
8	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	受診率向上。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 社会保障の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 受診率向上。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	疾病の早期発見につながることから、広域連合や医師会と連携し、受診率向上につなげていく。			